

第1回分光イノベーションシンポジウム

主催 分光イノベーション研究会

日程 2012年11月29日(木), 30日(金)

会場 東京工業大学・百年記念館

参加費 分光学会会員および年次講演会登録者 無料(その場でも入会手続きができます)

非会員 一般7600円, 学生2400円

プログラム

11月29日(木) (日本分光学会年次講演会終了後に開始)

開会の辞

17:30-17:40 「分光学と科学技術イノベーション」

浜口宏夫 (台湾国立交通大学)

分光学俯瞰講義

17:40-18:40 「システムの視点から分光機器の進化を読み解く」

南茂夫 (大阪大学名誉教授)

11月30日(金)

分光キャリアパスシンポジウム

10:00-10:40 河戸孝二 (富士フィルム)

10:40-11:20 東昇 (クラブウ)

11:20-12:00 板橋昌夫 (ソニー)

12:00-13:00 昼食交流会 (主催者が軽食を用意します)

分光学夢シンポジウム

13:00-13:40 「細胞生理機能の光操作と蛍光イメージング技術」

小澤岳昌 (東京大学)

13:40-14:20 「巨大タンパク質内での反応を観る: 時間分解赤外および共鳴ラマン分光法」

小倉尚志 (兵庫県立大学)

14:20-15:00 「医療応用に向けた温度制御大気圧プラズマの開発」

沖野晃俊 (東京工業大学)

15:00-15:20 休憩

15:20-16:00 「表面増強分光の原理実証と生体分子系への応用」

伊藤民武 (産業技術総合研究所)

16:00-16:40 「振動 SFG 分光による有機物界面の研究一埋もれた界面観測の試み」 石橋孝章 (筑波大学)

分光イノベーション研究会は、基礎研究と応用開発を通じた分光学の社会貢献を促進する目的で、今年4月1日に発足しました。日本分光学会と緊密に連携して活動し、毎年分光学会の年次講演会の直後に「分光イノベーションシンポジウム」を開催することを予定しています。今年の第1回シンポジウムは、上に掲げるプログラムで開催します。分光学の大先達はその奥義を語る「分光学俯瞰講義」、分光学を学ぶ学生、若手研究者に将来の指針を与える「分光キャリアパスシンポジウム」、分光学研究の夢を語る「分光学夢シンポジウム」の3部からなっており、分光学会年次講演会と併せて、参加者の胸をときめかす内容となっています。分光学会の会員(正会員, 学生会員, 賛助会員)と年次講演会参加者は参加登録が無料です。予定を1日延長して、是非「分光イノベーションシンポジウム」に参加されるようご案内いたします。

分光イノベーション研究会代表 濱口宏夫